



園長だより (44号)

園長 大串 すみゑ

《春！ 旅立ちの季節》 ご卒業おめでとう！！

園庭では、明るい春の到来を告げるように、昨年植えたサクランボの花が今 満開です。園庭で遊んでいる子ども達がそれを見つけて 愛おしそうにそ〜っと、花びらに触れようとしている姿を目にしました。春の陽気に誘われて園庭の河津桜も、一輪一輪と咲き始めました。その花が満開になる頃に、園庭で元気に駆け回っていた年長組の子ども達が卒業していくのです。



幼稚園生活の中で、子ども達は様々な経験をしながら、思いやる心を身に付けました。弱い子・困っている子がいたら、みんなが優しく手助けをします。美しさを感じ取る豊かな心も養われました。まさに栗島幼稚園が掲げている教育目標そのものです。これは、保護者の皆様が日頃よりご協力して下さっている賜と心より感謝致します。そして、卒業生が、明るく、元気な小学生になる事を全職員が願っています。

【先生の報告書より】 《年長組》

・今日は楽しいコンサートの本番。今日の為にピアノの練習をずっと続けてきて、全体練習も頑張ってきた子ども達でした。「楽しくやろう！」と言い続けてきましたが、いざ、本番となると、とっても緊張していたようです。特に大きな楽器を担当している子は、前日に眠れない程だったそうです。やっている間は表情が硬かったのですが、教室に戻って来ると、気が緩んで笑顔いっぱいでした。色々な方に褒めていただいて最高だったようです。



・今日はドキドキの楽しいコンサートの日でした。始まる前、子ども達と最後のセリフの確認をし、心を落ち着かせて臨みました。入場し、舞台上立つと、子ども達のピシッとした姿勢や眼差しに 今日成功するであろう と確信しました。合唱も綺麗な声で、一人一人ではなく、全員の声の一つにまとまっていて、すごく心地の良い歌声でした。課題であったセリフも忘れることもなく、一つ一つ丁寧に伝えていて、園長先生のナレーションの声と合わせり物語に引き込まれるようでした。今まで以上の頑張りを見せてくれた子ども達に100万点プレゼントしました。

・今日は4クラス合同の体操でした。久しぶりのリレーと、毎日練習していたドッジボールでした。リレーでは、運動会の時より走り方やバトンパスが上手になっていると感じました。結果はリレーでは3位でしたが、4位になってしまったクラスの子も最後まで頑張ったと、子ども達から拍手で讃えていました。勝つ喜び、負ける悔しさを知っている心の優しい子ども達でした。

・今日は久しぶりの外遊びに子ども達は大喜び。ぐるぐるすべり台、コンビネーションで鬼ごっこや家族ごっこを男女で仲良く遊んでいました。また、ドッジボール大会が終わっても「ドッジボールがしたい!」「もっと上手に投げたい!」という子どももいました。何度も挑戦し自分の技術向上のため努力しているのを見て感動しました。

・自転車参観がありました。お休みしていて、久しぶりに登園した子が前日から不安になっていましたがその子に対して、講師の先生が一人ずつと付いて下さり、友達からも「大丈夫だよ」と優しく声を掛けてもらい、無事に終了しました。

